

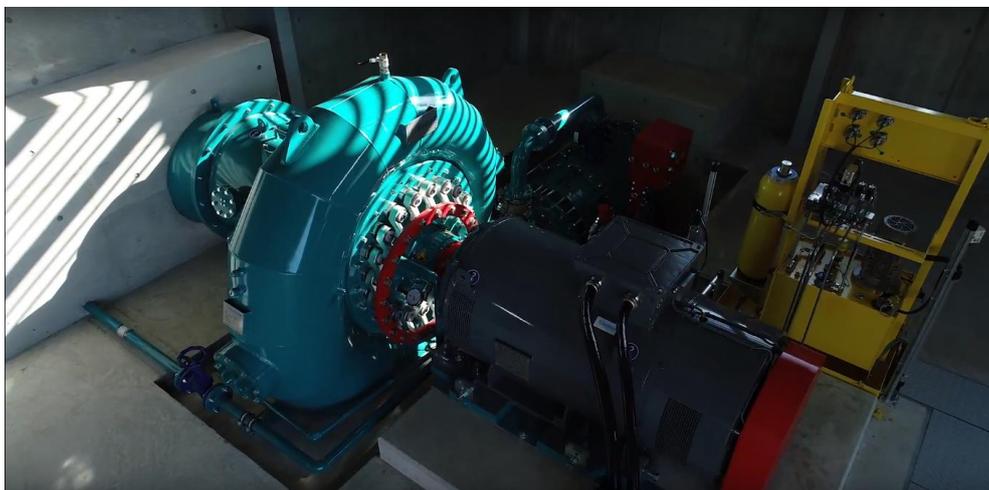
G20 関係閣僚会合会場への長野県産 CO₂フリー電力の供給について

自然電力株式会社（代表取締役：磯野謙、川戸健司、長谷川雅也、以下「自然電力」）のグループ会社である長野自然電力合同会社（代表社員：自然電力）は、6月15日、16日に軽井沢プリンスホテルで開催されるG20 関係閣僚会合「持続可能な成長のためのエネルギー転換と地球環境に関する関係閣僚会合」の会場に、所有する「小布施松川小水力発電所（長野県上高井郡小布施町）」からの電力を、中部電力株式会社（代表取締役社長：勝野哲、以下「中部電力」）を通じ、地元電源の長野県産 CO₂フリー電力として一部供給いたします。

本取り組みは、中部電力が、6月13日から6月16日までの間、「小布施松川小水力発電所」や長野県企業局（公営企業管理者：小林透）が所有する水力発電所など、長野県内に立地する水力発電所由来の CO₂フリー価値を活用し、実質的に CO₂排出量ゼロの電力供給を実現するものです。

自然電力は、長野県小布施町に自治体・地元ケーブルテレビとともに2018年11月に地域電力「ながの電力株式会社」（代表取締役：磯野謙、丸山康照、以下「ながの電力」）を設立し、地域で生まれた電気をその地域で消費し、地域内での経済循環を促すモデルの構築に取り組んでいます。自然電力およびながの電力のお客様にご提供する電気の電源に、この度の取り組みに活用された小布施松川小水力発電所も含まれる予定です。

今後も自然電力およびながの電力は、自然エネルギー発電所を作ることに加え、実質「100%自然エネルギー由来」、「CO₂フリー」の電気を提供することを通じて、持続可能な社会の構築に貢献してまいります。





【小布施松川小水力発電所 水車外観（上）、建屋外観（下）】

【自然電力株式会社について】

2011年6月設立。「エネルギーから世界を変える」を掲げ、日本全国でグループとして約1ギガワット（2019年2月末時点）の自然エネルギー発電事業に携わっている。太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の設置・運営に必要な、開発・EPC（設計・調達・建設）・O&M（運営・保守）・アセットマネジメント・電力小売事業等、すべてのサービスを手掛けている。2018年よりブラジル・インドネシアにて太陽光発電所を着工し、アジア・南米域を起点に世界各国でプロジェクトを進めている。

- ・ 本社：福岡県福岡市中央区荒戸 1-1-6 福岡大濠ビル 3F/6F
- ・ 代表取締役：磯野謙、川戸健司、長谷川雅也
- ・ 代表電話番号：092-753-9834
- ・ URL：http://www.shizenenergy.net
- ・ 事業内容：太陽光・風力・小水力等の自然エネルギー発電所の発電事業（IPP）、事業開発・資金調達、アセットマネジメント、個人・法人向け電力小売事業等

<本件に関するお問い合わせ先>

自然電力株式会社 PR 担当 奥山・竹田

TEL:090-2530-4178(直通)・03-6457-9702 / FAX:03-6457-9703

e-mail:se-comm@shizenenergy.net